

令和4年度医療機関等看護職員需要調査 ダイジェスト (詳細は報告書参照)

1. 調査の概要

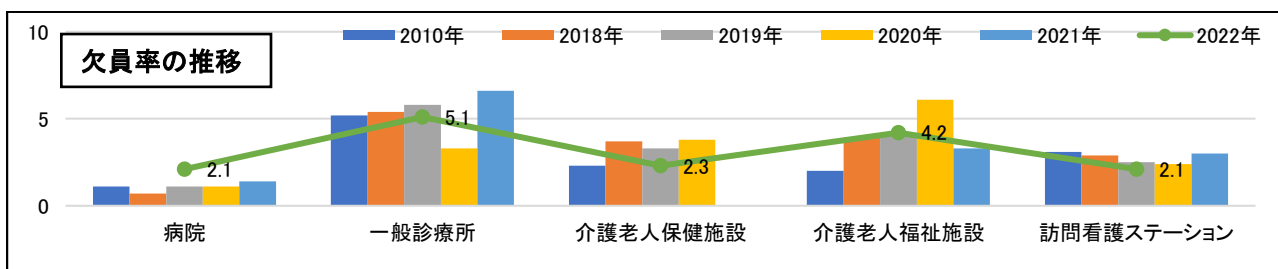
- (1) 調査地域 愛知県全域
- (2) 調査対象 病院、一般診療所、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、訪問看護ステーション (全3,087施設) *診療所の無床は各地域で無作為に2割、他は全数
- (3) 調査方法 インターネットによるアンケート調査 (*介護老人施設は郵送も併用)
回収743施設 回答率24.1% (R3:23.6%)
- (4) 調査日 8月1日

2. 調査結果

(1) 看護職員の施設別欠員数及び不足率 (P. 19) (*「不足率」=B欠員数/(A現員数+B欠員数))

- ・施設別にみると、不足率が最も高かったのは一般診療所で、回答のあった217施設で現員数1368名に対し欠員数は73名、不足率は5.1% (R3:6.6%)であった。
- ・欠員がある施設の割合では、病院が108施設中52施設で48.1% (R3:40.3、R2:35.3)と増加傾向であった。欠員率の推移をみても病院で増加している。

	A 現員数(人)					B 欠員数(人)					C 不足率(*B/(A+B))					欠員がある施設の割合
	保健師	助産師	看護師	准看護師	合計	保健師	助産師	看護師	准看護師	合計	保健師	助産師	看護師	准看護師	合計	
病院	84	1024	28770	876	30752	1	21	617	5	644	1.2%	2.0%	2.1%	0.6%	2.1%	48.1% 52/108
一般診療所	18	120	898	332	1368	1	6	45	21	73	5.3%	4.7%	4.8%	6.0%	5.1%	18.4% 40/217
介護老人保健施設	-	-	365	97	462	0	-	11	0	11	-	-	2.9%	0%	2.3%	20.5% 7/34
介護老人福祉施設	4	-	243	121	368	0	-	10	6	16	0%	-	3.9%	4.7%	4.2%	11.4% 9/79
訪問看護ステーション	28	-	1709	110	1847	1	-	36	3	40	3.5%	-	2.1%	2.7%	2.1%	9.4% 25/226



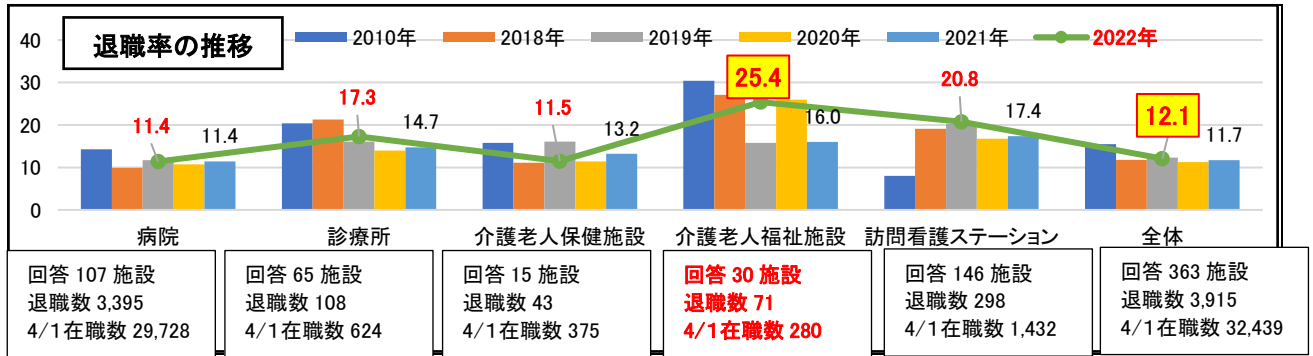
(2) 看護職員の充足状況 (充足率) (P. 40) (*「充足率」=「採用者数」/「募集人数」×100)

- ・施設別にみると、病院93.2% (R3:89.1%)以外は、70%以下であった。R3年度最も低かった一般診療所は64.7% (R3:48.7%)に増加している。介護系施設はいずれも低くなっており、特に老人保健施設は68人の募集に対し採用は31名と充足率45.6% (R3:51.9%)と低値であった。

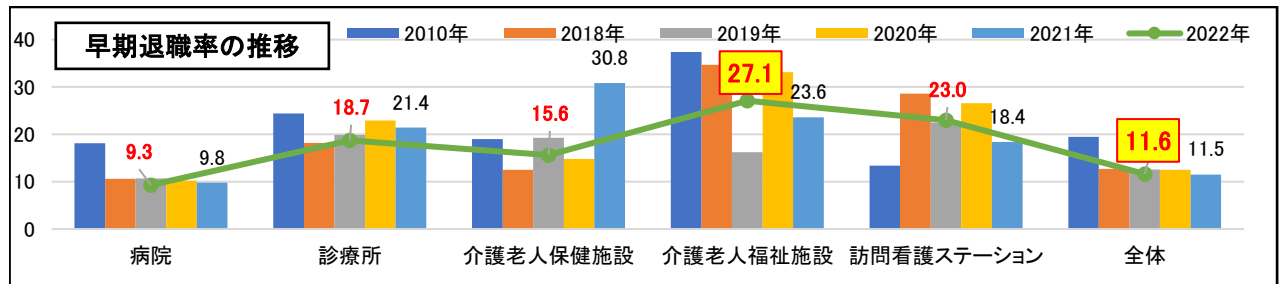
		病院	一般診療所	介護老人保健施設	介護老人福祉施設	訪問看護ステーション	合計
保健師	募集人員	5	2	0	0	7	14
	採用人数	3	0	0	0	3	6
	充足率	60.0%	0%	-	-	42.9%	42.9%
助産師	募集人員	129	13				142
	採用人数	106	14				120
	充足率	82.2%	107.7%				84.5%
看護師	募集人員	3047	172	49	46	522	3836
	採用人数	2886	122	30	29	370	3437
	充足率	94.7%	70.9%	61.2%	63.0%	70.9%	89.6%
准看護師	募集人員	48	48	19	28	62	205
	採用人数	14	16	1	19	36	86
	充足率	29.2%	33.3%	5.3%	67.9%	58.1%	42.0%
合計	募集人員	3229	235	68	74	591	4197
	採用人数	3009	152	31	48	409	3649
	充足率	93.2% ↑	64.7% ↑	45.6% ↓	64.9% ↓	69.2% ↑	86.9%
	()はR3結果	(89.1%)	(48.7%)	(51.9%)	(76.9%)	(68.0%)	(84.1%)

(3) 退職率 (P. 45) (*退職率=退職者数/4月1日の在職者数)

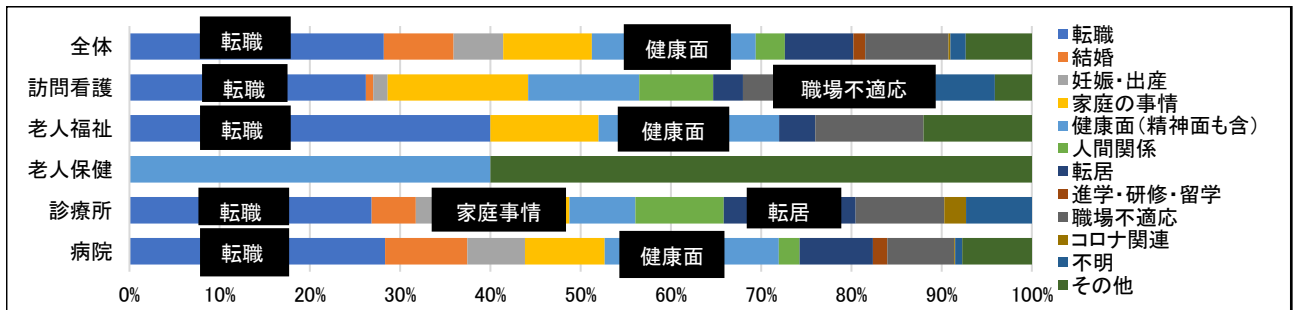
- ・退職率は全体で 12.1% (R3:11.7%) と昨年より増加していた。
- ・施設別では、一般診療所 (R3:14.7→R4: 17.3%)、介護老人福祉施設 (16.0%→25.4%)、訪問看護ステーション (17.4%→20.8%) が増加していた。



- ・早期退職者 (採用年度内の退職者の割合) は、全体では、11.6% (R3:11.5%) だった。
- ・施設別の早期退職者 (採用年度内の退職者の割合) では、全体より低値であったのは病院のみで、他の施設は高値であった。特に、介護老人福祉施設 25.4% で高値だった。
- ・一般診療所 (R3: 21.4%→18.7%) と介護老人保健施設 (30.8%→15.6%) は減少したが、介護老人福祉施設 (23.6%→27.1%) と訪問看護ステーション (18.4%→23.0%) は増加した。

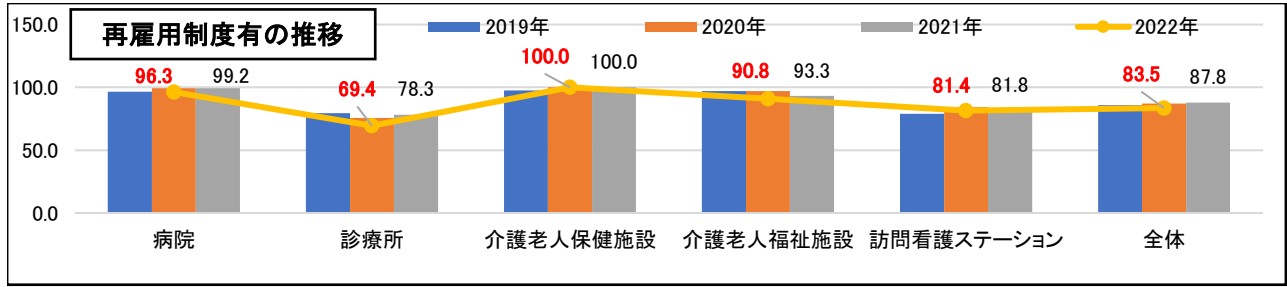


- ・早期退職理由の 1 位は「転職」28.1%、2 位は「健康上の理由 (精神面も含む)」18.1%、3 位は「家庭の事情」9.8% の順だった。
- ・退職理由別にみると、「健康上の理由」では、病院が 19.3% (R3:14.1%) と高く、「人間関係」(今年度追加) では、診療所が 9.8%、訪問看護ステーション 8.2% と高く、「職場不適応」では、訪問看護ステーションが 21.3% (R3:22.6%) と高値だった。

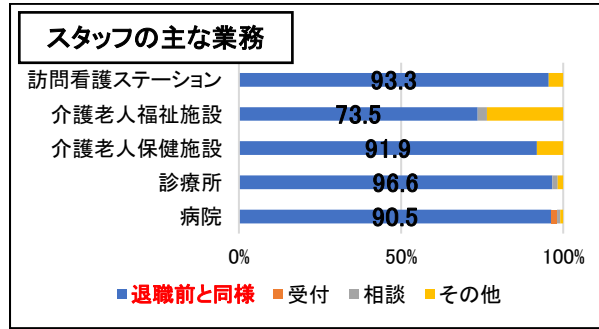
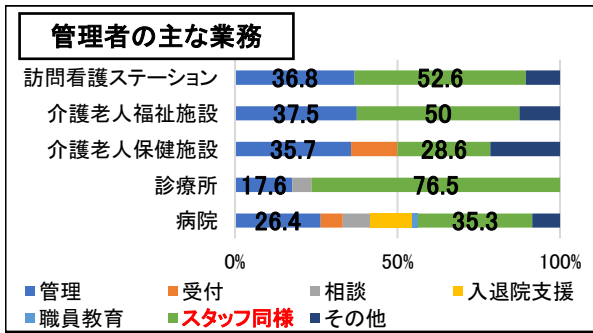


(4) 再雇用の状況 (P. 53)

- 再雇用制度のある施設は全体では 83.5% (R3:87.8%) で、そのうち上限年齢がない施設は 34.9% (R3:32.2%) であった。



- 再雇用で働いている『役職者』の主な業務については、病院、診療所、介護老人福祉施設、訪問看護ステーションで「スタッフと同様の業務」が最も多い結果だった。特に診療所では、76.5%が「スタッフと同様の業務」だった。
- 『スタッフ』の主な業務については、全ての施設で「退職前と同様の業務」が最も多くなっていた。



再雇用のメリットデメリット (P. 59) (*今年度追加した項目)

- 再雇用制度のメリットは、全体では、「経験を活かした看護の提供ができ戦力となっている」が 88.7%で最も多く、次いで、「人手不足を補うことができている」で 76.1%、「患者対応力が高く患者(利用者)が安心する」で 58.3%だった。

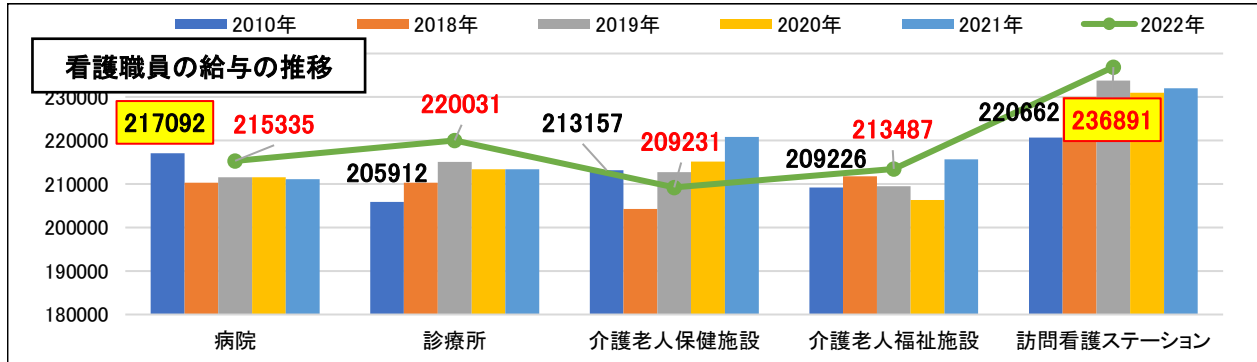
再雇用制度のメリット	病院		診療所		介護老人保健施設		介護老人福祉施設		訪問看護ステーション		全体	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
経験を活かした看護の提供	83	86.5%	40	100.0%	27	93.1%	22	88.0%	32	80.0%	204	88.7%
技術・スキルが伝承される	45	46.9%	21	52.5%	11	37.9%	13	52.0%	27	67.5%	117	50.9%
患者対応力が高く患者が安心	57	59.4%	21	52.5%	16	55.2%	11	44.0%	29	72.5%	134	58.3%
人間関係の緩衝役となっている	40	41.7%	14	35.0%	10	34.5%	10	40.0%	23	57.5%	97	42.2%
職員の相談役となっている	38	39.6%	11	27.5%	6	20.7%	11	44.0%	23	57.5%	89	38.7%
人脈が活用できる	20	20.8%	4	10.0%	3	10.3%	3	12.0%	7	17.5%	37	16.1%
人手不足を補うことができている	77	80.2%	29	72.5%	21	72.4%	20	80.0%	28	70.0%	175	76.1%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%	2	0.9%
有効回答施設数	96		40		29		25		40		230	

- 再雇用制度の問題では、全体では、「健康上の配慮が必要」が 63.0%で最も多く、次いで、「問題があると感じるスタッフが再雇用を希望した時の配置」が 53.0%だった。
- その他の意見では、役職者の配属先や勤務時間や給与など処遇に関する問題や再雇用者の増加による雇用や人員配置などの問題が出されていた。

	病院		診療所		介護老人保健施設		介護老人福祉施設		訪問看護ステーション		全体	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
問題があるスタッフが再雇用希望	71	74.0%	14	35.0%	10	34.5%	9	36.0%	18	45.0%	122	53.0%
正規職員の夜勤等の負担が増	23	24.0%	1	2.5%	5	17.2%	1	4.0%	7	17.5%	37	16.1%
健康上の配慮が必要	63	65.6%	22	55.0%	18	62.1%	16	64.0%	26	65.0%	145	63.0%
その他	9	9.4%	2	5.0%	3	10.3%	1	4.0%	2	5.0%	17	7.4%
有効回答施設数	96		40		29		25		40		230	

(5) 看護職員の標準的な給与 (P. 64)

- ・新卒者の基本月給は、看護師は 215,335 円で、一般診療所 220,031 円、介護老人保健施設 209,231 円、介護老人福祉施設 213,487 円、訪問看護ステーション 236,891 円で、昨年と同様、訪問看護ステーションが一番高額であった。
- ・2010 年の給与と比べると大幅な増加はない。

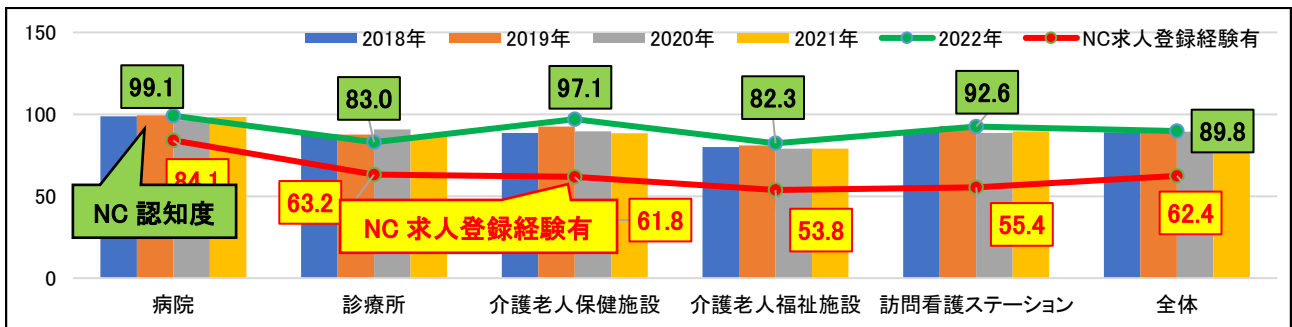


(6) 看護師の確保・定着のための方策 (P. 72)

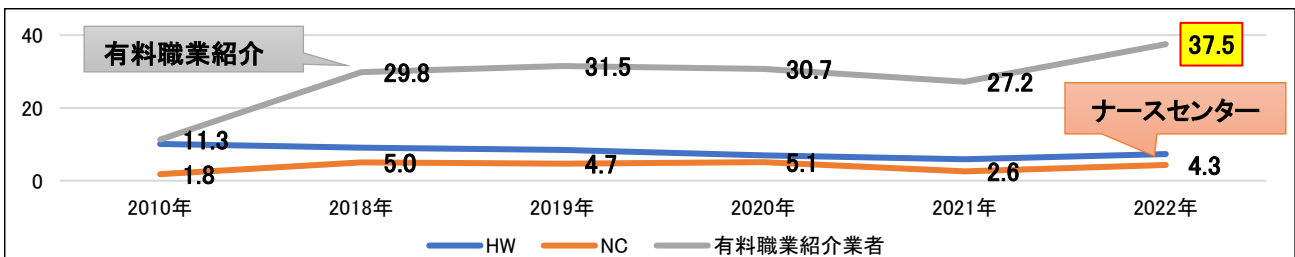
- ・実施している方策では、全体の 1 位は「有給休暇の取得促進」71.9%、2 位は「人員増や人員配置の工夫による勤務体制の改善」54.2%、3 位は「医療安全体制の充実」44.5% だった。施設別では介護老人保健施設で、「実習生の受け入れ」、介護老人福祉施設では「再雇用制度の実施」が 3 位だった。
- ・効果があると思われる確保・定着のための方策は、全体の 1 位は「有給休暇の取得促進」、2 位は「給与・手当の増額」、3 位は「人員増や人員配置の工夫による勤務体制の改善」だった。訪問看護ステーションでは「多様な勤務体制の導入（短時間正規職員、夜勤専従職員、フレックス制等）による勤務体制の改善」が上位だった。

(7) ナースセンターの認知度 (P. 79)

- ・ナースセンターの認知度は、昨年度に比べ上昇し、全体で「知っている」が 89.8% (R3 : 88.7%) だった。求人登録経験は、「ある」が 62.4% (R3 : 64.3%) で、病院は 84.1% だったが、他施設は 50~60% 台だった。



- ・照会先別に採用者数をみると、「有料職業紹介業者からの紹介」が 37.5% (1339 人中 502 人) と最も多く、次いで「ハローワークからの紹介」7.3% (1339 人中 98 人)、「ナースセンターからの紹介」4.3% (1339 人中 57 人) だった。



(8) 専門看護師等の人数 (P. 79) (*今年度追加した項目)

- ・施設内に専門看護師等が在職している割合(受講中も含む)では、施設別にみると、最も多かったのは、病院の74.0%(108施設中80施設)で、次いで、介護老人保健施設20.0%(35施設中7施設)、訪問看護ステーション15.4%(298施設中46施設)、介護老人福祉施設は7.6%(79施設中6施設)、一般診療所5.8%(223施設中13施設)の順だった。
- ・また、注目すべきは研修受講中の有無で、職員数の多い病院(受講中:専門看護師8人・認定看護師42人・特定行為研修74人)に限らず、一般診療所(受講中:認定看護師8人・特定行為研修3人)、介護老人福祉施設(受講中:特定行為研修3人)、訪問看護ステーション(受講中:専門看護師1人・認定看護師4人・特定行為研修7人)で、研修受講中の職員がいるという結果だった。

		病 院	一 般 診 療 所	介 護 老 人 保 健 施 設	介 護 老 人 福 祉 施 設	訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン
専 門 看 護 師	有 資 格 者	84	16	0	0	6
	研 修 受 講 中	8	0	0	0	1
	計	92	16	0	0	7
施設数 (1施設あたりの人数)		27 (3.4)	6 (2.7)	0	0	3 (2.3)
認 定 看 護 師	有 資 格 者	822	8	5	2	43
	研 修 受 講 中	42	8	0	0	4
	計	864	16	5	2	47
施設数 (1施設あたりの人数)		79 (10.9)	7 (2.3)	4 (1.3)	2 (1)	38 (1.2)
特 定 行 為 研 修	研 修 修 了 者	199	0	6	4	19
	研 修 受 講 中	74	3	0	3	7
	計	273	3	6	7	26
施設数 (1施設あたりの人数)		44 (6.2)	1 (3)	3 (2)	5 (1.4)	10 (2.6)
専門看護師等在職施設数		80	13	7	6	46
今年度の参加施設数		108	223	35	79	298

参考資料

- 2020年度の看護職員の離職率(*「2021年病院看護・外来看護実態調査」結果より)
 - ・看護職員の離職率はやや低下し、正規雇用看護職員10.6%(対前年比0.9ポイント減)、新卒採用者8.2%(同0.4%減)、既卒採用者14.9%(同1.5ポイント減)だった。
 - 2020年度の愛知県の離職率
 - ・正規雇用看護職員12.2%(対前年比0.9%減)、新卒採用者6.9%(同0.6%減)、既卒採用者13.1%(同1.4%減)で、正規雇用看護職員は全国5位(1位神奈川、2位東京都、3位埼玉、4位大阪府)
 - 愛知県の看護職員施設別就業者数
- *看護職員業務従事者届結果

	総数	病院	診療所	助産所	訪問看護ステーション	介護保険施設等	社会福祉施設	保健所	事業所	看護系学校	その他
2020年	82973	47691	18271	162	4890	6219	724	2501	754	1192	599
2018年	72712	45328	13126	120	3424	5458	691	2357	667	1213	529
増減	10261	2363	5145	42	1466	761	33	144	87	-21	70

看護職員施設別就業者数

